



おだか

小高小学校
学校だより
令和4年7月20日発行
校長 村田 権一

子供たちが伸びゆく姿を！

1学期保護者の皆様には、各教育活動にご協力いただき心より感謝申し上げます。

今年の学校の重点目標は、「たくましく みんなでのびよう 小高の子」です。子供たちには機会があるごとに「自分が何かの役に立った、自分はこんなことができた」ということを見つけてください、とお話ししています。本校は子供の将来を見据えたキャリア教育に力を入れていますが、本年度南相馬市教育委員会から市内で初めて「外国語教育推進校」の指定を受け、認定こども園、中学校とともに英語教育の充実に力を入れていきます。

また、外部人材の活用を図り、地域の方々や企業の方々とふれあう機会を設け、講演会等も多く行っています。「国際理解教育講話 ウクライナのいま」、「キャリア教育講話 ものづくりの楽しさとは？」等を実施してきました。その中の大山富生（アイリスオーヤマ副会長、アイリスプロダクツ社長）様の講演会での「将来に向けて小学生・中学生のうちにどんなことを心がけておくべきか？」という児童の質問に「仕事はチームで行うもの。コミュニケーションが大事。人の話をよく聴き、自分の思っていることをわかりやすく伝えるコミュニケーション能力を身に付けてほしい。」との回答が印象的でした。私たちもそのような子供たちを育てていきたいと、常に努力しているつもりです。

どうぞ今夜は、通知票をもとに子供さんとコミュニケーションを図り、良いところはどこかを見つけ、ほめてあげてください。

終業式でお話したこと！

○絶対に命を大切にすること

事故に遭わない、いじめをしない、知らない人について行かない

夏休み中は、保護者の皆様方の目が届きにくくなります。朝、このことについて声をかけていただくだけで大きな効果があります。

○スマホ・ゲーム機の使い方にも注意すること

生徒指導だよりでもお知らせしましたが、警察署の方の話からすると補導した子供の多くにスマホ・ゲーム・ポルノ依存等が見られるそうです。

小学生のうちに絶対に防がなければなりません。

○コロナウイルスの感染予防を確実にすること

3密をさける、手指の洗浄・消毒の徹底を気を抜かないで続けましょう。油断大敵。

○周りに迷惑をかけること・悪いことは絶対にしないこと

夏休みは、子ども達に善悪の判断、倫理観を身に付けさせるには絶好の機会です。小学生のうちに身に付けたこの感覚は一生忘れません。

8月22日（月）に全員元気でお会いしましょう！